



# 山北っ子

～やさしい子 考える子 がんばる子～  
山北小学校だより 第4号 文責 坂井ルミ

## 本物との出会い

全国の小学校・中学校等においてトップレベルの文化芸術団体による巡回公演を行うことを通じて、将来を担うすべての子ども達の豊かな感性を育む場をつくり、芸術鑑賞能力の向上を図ること、文化的な地域格差の解消を促進することを目的とした文化庁の舞台芸術等総合支援事業を活用し、広島交響楽団による学校巡回公演を実施しました。

オーケストラの演奏を生で聴く機会があまりない子ども達（私達大人もそうかもしれませんが・・・）にとって、目の前で迫力ある音を聴くことができ、素敵な時間を過ごすことができました。特に、楽器体験では、実際に弦楽器で音を出してみたり、管楽器や打楽器に触れてみたりと笑顔いっぱいの子どもの姿が見られました。最後には、オーケストラと共に校歌も合唱しました。

日々の学校生活の中で、子どもたちは多くの学びや気づきを得ています。その中でも、特に心に残るのは「本物」との出会い、そして「体験」だと思っています。教科書で見た野菜を実際に育てて収穫すること。歴史の授業で学んだ人物の足跡を、実際にその地を訪れて感じる。プロの演奏家による音楽鑑賞や、地域の職人さんとのふれあい。こうした体験は、知識を深めるだけでなく、子どもたちの心を豊かにし、学ぶ意欲を育ててくれます。「本物」に触れることで、子どもたちは五感を使い、自分の言葉で感じ、考える力を養います。それは、これからの時代を生きるうえで欠かせない「生きる力」へとつながっていきます。これからも子どもたちが多様な「本物」と出会い、心を動かす体験ができるよう、教育活動を工夫してまいりたいと思っています。



山北小学校人権スローガン

**みんな仲良く 笑顔あふれる 山北っ子**



心のきずなを深める月間の取組みの一つとして、山北小学校人権スローガンを決めました。このスローガンを受けて、各クラスの仲よし宣言を話し合い、人権集会で発表しました。仲よし宣言は、みんなが安心して過ごせるクラス・学校であるための行動目標になります。一人一人の行動が温かい雰囲気作りにつながることを期待しています。

また、7月4日（金）の授業参観では各クラス人権学習を行います。教材をとおして、日頃の自分を見つめ、「自分は何をするか」「自分は何ができるか」をしっかりと考えてほしいと思っています。是非、ご家庭においても人権について話す機会をつくっていただければと思います。

（裏面あり）



### 【1年生の仲良し宣言】

- うれしくなる言葉をたくさん使います  
(一緒に遊ぼう 大丈夫)
- 明るいあいさつをします



### 【2年生の仲良し宣言】

- ふわふわ言葉を使って  
やさしく伝え合おう



### 【3年生の仲良し宣言】

- 明るく、男女関係なく優しさあふれる 3年生

### 【4年生の仲良し宣言】

- 仲間はずれをしない 4年生
- 協力し合う 4年生
- かげ口を言わない 4年生



### 【5年生の仲良し宣言】

- 仲間外しをしない 5年生
- 悪口を言わないでやさしい言葉遣いをしよう



### 【6年生の仲良し宣言】

- 相手の話を最後まで聞く
- 相手の気持ちを考えた言葉遣いをする



「こころ」はだれにも見えないけれど 「こころづかい」は見える

「思い」は見えないけど 「思いやり」はだれにでも見える

その気持ちをカタチに

宮澤章二 「行為の意味より」